

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	8	地域振興部 地域振興課			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
ウチソト“ツナガリ”つなぐ事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (②講師謝礼)	162	
				② 7報償費 (⑤その他報償費)	3	
				③ 8旅費 (②普通旅費)	66	
				④ 10需用費 (①消耗品費)	20	
				⑤ 11役務費 (①通信運搬費)	15	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		266	
該当ページ 62, 63 / 頁			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
64, 65 / 頁			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		266	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	266					266
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	県内の大学生と住民自治組織の連携により、ツナガリ人口の拡大に向けて取組みを進めており、連携した取組の中で、地域課題の解決や地域活動の担い手の育成につながっている。 今後も市内の児童、生徒や県内大学生などの地域をつなぐ取組を継続して実施し、ツナガリ人口の拡大に取組む。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費 : 講師謝礼 : 162千円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学生等受入団体講師謝礼 6,111円×10団体 62千円</li> <li>・研修会講師謝礼 100,000円×1回 100千円</li> </ul> </li> <li>・報償費 : その他報償費 中学生まちづくり作文表彰記念品 1,000円×3人 3千円</li> <li>・旅費 : 協議, 先進地視察研修など 66千円</li> <li>・消耗品費 : 事業実施に係る消耗品 20千円</li> <li>・通信運搬費 : 事業実施に係る郵送代 15千円</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>					
別添資料	住民自治組織と大学生との交流					
無  (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
市内高校生と地縁型・目的型コミュニティや事業者との「つながりの場」の創出については、一定の効果が見られる。関係が継続していることを踏まえ、このような継続した関りを、市内だけではなく市外の人も含めて広げていけるよう、例えば大学生と地縁型・目的型コミュニティや事業者をはじめとした方々が、つながるきっかけとなる場の創出に取り組む。						

款	項	目	担当部局・課名		地域振興部 定住対策・暮らし支援課	
2	1	8				
事業区分			継続事業		政策5 いきいきとした地域	
事業名			節名称			予算額 (千円)
みよし暮らし推進事業 (移住者支援)			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (⑤その他報償費)	2,520	
				② 8旅費 (②普通旅費)	323	
				③ 11役務費 (③広告料)	1,000	
				④ 12委託料 (①業務委託料 (物件費) )	600	
				⑤ 18負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費) )	23,300	
実施計画No,			52			
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			27,743
該当ページ			64, 65 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	
			66, 67 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →	
						27,785
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	27,785					27,785
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	移住コーディネーターによる相談や, 移住・定住相談会における対応, 各種補助金による移住・定住の支援を行う。また, 移住・定住ポータルサイトによる情報発信を行い, 本市への移住・定住の促進を図る。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【報償費】 2,520千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移住コーディネーター報償費 210千円/月×12か月×1人 = 2,520千円</li> </ul> <p>【旅費】 323千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 移住相談会に係る旅費                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京会場×3回 180千円</li> <li>・大阪会場×2回 105千円</li> </ul> </li> <li>● 会議等 38千円 (広島市×5回)</li> </ul> <p>【役務費】 1,042千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 通信運搬費 42千円</li> <li>● 定住情報発信に係る広告料 1,000千円</li> </ul> <p>【委託料】 600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報発信業務委託料 (移住定住ポータルサイト運用保守, YouTube等制作編集) 600千円</li> </ul> <p>【負担金, 補助及び交付金】 23,300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費) )                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・移住者住宅取得奨励金 150千円×50件 = 7,500千円 移住者 (2年以上市外に在住, 転入し3年以内) が住宅を取得した際に奨励金を交付</li> <li>・Uターン者実家等改修補助金 500千円×20件 = 10,000千円 実家等の所有者が3親等以内の親族がUターン等するために, 実家等を改修する際の費用の一部を補助</li> <li>・空き家バンク改修補助金 500千円×10件 = 5,000千円 空き家情報バンクに登録されている物件を購入し, 改修する際の費用の一部を補助</li> </ul> </li> <li>・移住コーディネーター活動補助金 800千円/年×1人 = 800千円</li> </ul>					 <p>↑ 定住フェアでの相談ブースの様子</p>
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
<p>継続事業&gt; 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p>						
<p>令和5年5月から新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置づけられたことで, 東京や大阪の大型フェアなどでの移住相談会の開催も増え, リアルでの相談対応が増えています。移住に関する相談は増え続けており, 移住希望者に対応するためには継続した相談体制が必要です。オンライン相談も含め, 移住コーディネーターを中心に, 移住のサポートを図っていきます。</p>						

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	8	地域振興部 定住対策・暮らし支援課		
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
移住支援金		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助金及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	6,000	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		6,000	
該当ページ 66, 67 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		6,000	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	6,000		4,500		1,500
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	移住支援事業補助金			
	負担金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	三次市への移住及び定住の促進並びに, 中小企業等における人材不足の解消のために, 東京圏から本市へ移住して, 起業・就業等を行う方に対して, 広島県と連携して移住支援金を交付する。				
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【負担金, 補助及び交付金】 6,000千円</p> <p>1 補助金の名称……「三次市移住支援金」(詳細は添付のチラシのとおり)</p> <p>2 対象者 (①②いずれも満たす場合)</p> <p>①移住に関する要件</p> <p>&lt;移住元で&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三次市に住民票を移す直前10年間のうち, 通算5年以上, 東京23区内に在住又は東京圏のうちの条件不利地域以外の地域に在住し, 東京23区内への通勤をしていたこと。</li> <li>住民票を三次市に移す直前に連続して1年以上, 東京23区内に在住又は東京圏のうちの条件不利地域以外の地域に在住し, 東京23区内への通勤をしていたこと。</li> </ul> <p>&lt;移住先で&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三次市に転入後, 1年以内であること。・申請日から5年以上, 継続して本市に居住する意思を有していること。</li> </ul> <p>②次のいずれかの要件を満たすこと</p> <p>&lt;就業に関する要件&gt; &lt;テレワークに関する要件&gt; &lt;起業に関する要件&gt; ……各要件の詳細はチラシのとおり</p> <p>3 移住支援金の額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単身の場合60万円</li> <li>2人以上の世帯の場合100万円 (18歳未満の世帯員を帯同して移住する場合は, 1人につき100万円を加算)</li> </ul> <p>4 R5年度の実施状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>広島県内……三次市を含む15市町参加, 活用実績22件 (内訳:就業1件, テレワーク21件)</li> <li>三次市……活用実績 (0件)</li> </ul>				
別添資料 有  (一覧表/ 図面等)	<p>5 R6年度予定件数</p> <p>300万円×2件 (夫婦と18歳未満の子ども2人の4人家族 2世帯を想定)</p> <p>6 財源 (負担割合: 国1/2 県1/4, 市1/4)</p> <p>※国費は県経由により, 県から一括の補助金となります。</p>				
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
国が進める東京圏から地方への人の流れを受け, 県と連携し, 東京圏から本市への移住・定住の促進や, 市内中小企業等の人材不足解消の為に必要な支援制度であり, 引き続き, 広報みよしやHPでの周知に加え, ふるさと回帰支援センター等での周知や, 市内企業への本制度の周知を図り, 申請につなげていく。					

東京圏から  
移住をお考え  
の皆さま！

東京からの移住は  
お得じゃけえ〜

# 移住支援金 始めました!!

みよし

# 広島県三次市

移住  
支援金

基礎額

単身 60 万円

世帯 100 万円

三次市で働こう！



▼加算額

18歳未満の  
お子さま

100 万円

(1人につき)

三次市で  
テレワークしよう！

## 三次の暮らしを楽しもう！

## □支援対象者

東京23区在住者または通勤者が、三次市に移住し、就業、テレワーク、または起業した場合

※次のすべてに該当すること

- ・ 三次市に住民票を移す直前の10年間のうち、通算5年以上、東京23区内に在住または東京圏のうちの条件不利地域以外の地域に在住し、東京23区内に通勤していたこと。
- ・ 三次市に住民票を移す直前に連続して1年以上、東京23区内に在住又は東京圏のうちの条件不利地域以外の地域に在住し、東京23区内への通勤をしていたこと。

令和5年5月19日以降、三次市へ転入し、5年以上継続して居住する意思がある方

広島県の求人マッチングサイト「ひろしまワークス」に掲載された三次市内の求人先に就業した方、起業支援金※の交付決定を受けた方、またはテレワークにより住前の業務を継続される方（自己の意思により移住した場合）

▲起業の場合は、広島県から「※東京圏からの移住による地域課題解決型起業支援事業」に係る起業支援金が別に支給されます。

## □相談・申請

三次市役所 地域振興部 定住対策・暮らし支援課

移住・就業後、1年以内に申請 ※移住支援金交付要綱の一部改正により、R5.6.23から適用

- ・ 移住支援金の申請を考えている方は、転入後、速やかにご連絡ください。（申請には、さまざまな要件がありますので、まずは下記までご連絡ください）
- ・ 空き家の紹介など、移住に関する様々なご相談に応じています。
- ・ 交付要件や手続き方法など、詳しくは三次市HPをご覧ください。

### 【人材不足にお悩みの経営者・人事担当者様へ】

移住支援金対象の法人として、広島県の求人マッチングサイト「ひろしまワークス」に登録しませんか。

#### ★メリット

- ・ 東京圏からの移住者に対して移住支援金が支給される要件である「移住支援金対象法人」としてPRすることができます。
- ・ 「ひろしまワークス」に掲載された求人情報は、移住支援金対象求人として民間求人サイトにも無料で掲載され、より多くの求職者への求人PRがしやすくなります。

「ひろしまワークス」登録方法はこちらから！



<https://www.hiroshimaworks.jp/info/detail/2/2>

#### 【お問い合わせ】

三次市地域振興部定住対策・暮らし支援課

TEL：0824-62-6129

FAX：0824-62-6235

E-mail：teijyu@city.miyoshi.hiroshima.jp

移住支援金はこちらから！

「三次市HP」



<https://www.city.miyoshi.hiroshima.jp/soshiki/9/16877.html>

款	項	目	担当部局・課名		地域振興部 定住対策・暮らし支援課	
2	1	8				
事業区分		新規事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名			節名称			予算額 (千円)
みよしファンクラブ事業 (三次市ふるさとサポーター事業)			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 8旅費 (②普通旅費)	180	
				② 10需用費 (④印刷製本費)	150	
				③ 11役務費 (①通信運搬費)	170	
				④ 12委託料 (①業務委託料 (物件費) )	500	
				⑤ 13使用料及び賃借料 (③会場借上料)	670	
実施計画No,		52				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			1,670
該当ページ		64, 65 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		30
		66, 67 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		1,700
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	1,700				1,700	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	一般財団法人地域活性化センター助成金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	三次市を応援する内と外の人繋がる仕組みを構築し、まちづくりや地域の活性化につなげ、三次市の関係人口を拡充する取組。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【報償費】 30千円 ・会員に応援していただく活動を判断するための謝礼 3千円×5人×2回</p> <p>【旅費】 180千円 ・首都圏で行う交流会に係る旅費 45千円×2人×2回</p> <p>【需用費】 150千円 ・会員BOOKの作成</p> <p>【役務費】 170千円 ・会員向けの会報発送料 (年2回発送予定) ※会員数900人×94円×2回</p> <p>【委託料】 500千円 ・会員証バッジ制作委託料 300千円 ・会報制作業務委託料 200千円</p> <p>【使用料及び賃借料】 670千円 ・ファンクラブ交流会会場借上料 ※付帯設備料金を含む (渋谷QWSスクランブルホール使用)</p>					
別添資料						
無						
(一覧表/図面等)						
<p>継続事業&gt; 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p>						
<p>"ツナガリ人口"の拡大のために、三次市を応援する内と外の人繋がる仕組みを構築し、まちづくりや地域の活性化につなげ、三次市の関係人口を拡充する取組を進めています。</p>						



昨年11月に行ったサポーター交流イベント

款	項	目			
2	1	8	担当部局・課名	地域振興部 定住対策・暮らし支援課	
事業区分		新規事業	政策5 いきいきとした地域		
事業名		節名称		予算額 (千円)	
私の「みよし暮らし」コンテスト事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (⑤その他報償費)	480	
			② 8旅費 (①費用弁償)	80	
			③ 10需用費 (①消耗品費)	3	
			④ 10需用費 (④印刷製本費)	250	
			⑤ 11役務費 (①通信運搬費)	1	
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		814	
該当ページ	64, 65 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
	66, 67 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		814	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	814			810	4
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	ふるさと創生基金繰入金			
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	三次暮らしの魅力の発信を目的として、三次市に移住して「こんな生活をしてみたい、こんなことをするために三次に移住したい」など自分が描くライフスタイルを全国から募集				
事業の積算根 拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>【報償費】 480千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンテスト賞金 (案) 最優秀賞 1点×10万円, 優秀賞 3点×3万円, 入選 5点×1万円 (2部門)</li> </ul> <p>【旅費】 80千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰式出席者への交通費として</li> </ul> <p>【需用費】 253千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・表彰者賞状代 3千円</li> <li>・冊子作成印刷代 250千円</li> </ul> <p>【役務費】 1千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郵便代</li> </ul>				
別添資料	無				
(一覧表/ 図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	8	地域振興部 定住対策・暮らし支援課		
事業区分		新規事業		政策5 いきいきとした地域	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
移住体験・空き家見学現地ツアー事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (⑤その他報償費)	13	
			② 10需用費 (④印刷製本費)	80	
			③ 11役務費 (①通信運搬費)	10	
			④ 11役務費 (③広告費)	200	
			⑤ 13使用料及び賃借料 (④自動車借上料)	150	
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		453	
該当ページ 64, 65 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		7	
66, 67 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		460	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	460				460
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	ふるさと創生基金繰入金			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	県内の移住を検討している方を対象とした現地ツアーの開催				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【報償費】 13千円 ・先輩移住者の体験談に対する謝礼 6,111円×2件</p> <p>【需用費】 87千円 ・消耗品費 7千円 ・チラシ印刷 80千円</p> <p>【役務費】 210千円 ・郵便代 10千円 ・移住体験・空き家見学現地ツアー広告料 200千円</p> <p>【使用料及び賃借料】 150千円 ・ツアー用自動車借上料 (市内を案内)</p>				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					



款	項	目	担当部局・課名			
2	1	8	地域振興部 定住対策・暮らし支援課			
事業区分		新規事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
みよし暮らしフェア（出張移住相談会）事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費（⑤その他報償費）	30	
				② 8旅費（②普通旅費）	5	
				③ 10需用費（①消耗品費）	10	
				④ 10需用費（④印刷製本費）	80	
				⑤ 12委託料（①業務委託料（物件費））	125	
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥（①～⑤の計） →		250	
該当ページ 64, 65 / 頁			⑦その他の節など（上記以外）の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
66, 67 / 頁			⑧（⑥+⑦）事業合計額 →		250	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	250				250	0
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	ふるさと創生基金繰入金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	県北出身者が比較的多い広島市安佐北区・安佐南区にある商業施設等で、みよし暮らしフェア（出張移住相談会）を実施する					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【報償費】 30千円 ・みよし暮らしフェアにおける司会等に対する謝礼 20千円×1人（司会） 10千円×1人（きりこちゃん）</p> <p>【旅費】 5千円 ・イベント出張旅費 1,100円×4人</p> <p>【需用費】 90千円 ・イベント用に配布する消耗品 10千円 ・イベントチラシ印刷 80千円</p> <p>【委託料】 125千円 ・チラシ配布業務</p>					
別添資料	無  (一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点（ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など）または、継続としたその主な理由（要綱等の定め、費用対効果が大きい、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など）						

款	項	目	担当部局・課名	地域振興部 定住対策・暮らし支援課	
2	1	8			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
縁つなぐ出会い創出支援事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 11 役務費 (①通信運搬費)	1	
			② 18 負担金, 補助金及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	1,200	
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		1,201	
該当ページ 64, 65 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
66, 67 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		1,201	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
	1,201	国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定) 特定財源内訳	1,201	補助金・負担金・交付金等の名称			
	財源区分				
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	少子化の要因の一つである未婚化, 晩婚化の進行に歯止めをかけること及び定住促進を目的として, 多様な出会いの場を積極的に創出する事業を行う市内の結婚支援団体に対し, 補助金を交付する。				
事業の積算根拠等	【役務費】 1千円 補助金交付に係る通信運搬費  【負担金, 補助及び交付金】 1,200千円 1 補助金の名称 「縁つなぐ出会い創出支援事業補助金」 2 補助金の額 400千円×3団体 = 1,200千円 ・補助率 2分の1 (上限額 1団体 400千円/年) 参加者の定員規模により補助金上限額を設定し, 400千円の上限まで①~④を組み合わせ実施可能 ①定員50人以上: 400千円 ②定員30~49人: 300千円 ③定員10~29人: 200千円 ④定員9人以下: 100千円 ・R4年度交付実績 交付件数 2件, 補助額合計160千円 ・R5年度交付状況 実施済み 2件 実施予定 1件				
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	 				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
少子化の要因の一つである未婚化, 晩婚化の進行に歯止めをかけるため, また, 結婚希望のある独身者の独身である理由に「出会いがない」ということも多く挙げられることから, 若い世代の交流する場を設けている結婚支援団体への活動支援は必要である。令和5年度は, これまで申請のなかった新しい団体からの補助金申請もあり, 需要も感じている。					

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	8	地域振興部 定住対策・暮らし支援課			
事業区分		継続事業		政策 5 いきいきとした地域		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
地域おこし協力隊事業			事業 (経費) 内の主たる費目	① 7報償費 (②講師謝礼)	1,000	
				② 7報償費 (⑤その他報償費)	16,776	
				③ 8旅費 (②普通旅費)	106	
				④ 13使用料及び賃借料 (③会場借上料)	35	
				⑤ 18負担金, 補助金及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	9,600	
実施計画No,		53				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		27,517	
該当ページ		64, 65 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		6	
		66, 67 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		27,523	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	27,523					27,523
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容及びその目的 (めざすもの)	人口減少・少子高齢化が進む本市において、都市部などの地域外から移住した地域おこし協力隊員が地域活動や農業などへ従事しながら、地域に溶け込み、最終的には定住・定着を図る。					
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【報償費】 17,776千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・講師謝礼 (隊員の募集, 受け入れに伴う専門家からの助言等への謝礼 1,000千円)</li> <li>・地域おこし協力隊報償費 (233千円/月×12月×6人 = 16,776千円)</li> </ul> <p>【旅費】 106千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・募集イベント参加, 会議等</li> </ul> <p>【使用料及び借上料】 35千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選考会出席者宿泊代</li> </ul> <p>【負担金, 補助及び交付金】 9,600千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域おこし協力隊活動補助金 (1,600千円/年×6人 = 9,600千円)</li> </ul> <p>【地域おこし協力隊6人の内訳 (継続2人, 新規4人)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・農業研修生 (3人)</li> <li>・甲奴地区における地域活性化, 新規就農 (1人)</li> <li>・スポーツ振興 (1人)</li> <li>・田幸地区における地域活性化 (1人)</li> </ul> <p>●これまでの実績</p> <p>任期が終了した25人中, 15人が三次市へ定着 (定着率60%)</p>		 <p>新規就農をめざして活動中の隊員</p>		 <p>令和5年4月 隊員への委嘱状交付</p>	
別添資料	無					
(一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
本事業は, 地域の活性化や農業の担い手不足の解消, 本市への定住・定着につながる仕組みであり, 継続して実施する必要がある。令和6年度は, 任期終了後に新規就農をめざす隊員2名とスポーツ振興, 田幸地区の地域活性化に携わる隊員各1名を新たに委嘱する予定である。						

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	8	地域振興部 地域振興課			
事業区分		継続事業 (内容見直し)		政策5 いきいきとした地域		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
自治振興活動費補助事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助金及び交付金 (⑨交付金)	194,709		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		76				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		194,709		
該当ページ		62 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		63 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				194,709		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	194,709				186,124	8,585
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	協働のまちづくり事業助成金: 3,924千円, 地域振興基金繰入金: 182,200千円				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地域住民自ら地域の課題に対し、地域活動の実践を通して地域活性化を図り、住民自治のまちづくりを進めていく住民自治のまちづくりを進めていく住民自治組織の活動を支援する。 交付金による支援を行うことで、各地域において「まちづくりビジョン」達成のための活動が推進し、持続可能なまちづくりにつなげる。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交付金: 194,709千円 (19住民自治組織)</li> <li>【内訳】・19住民自治組織交付分 191,909千円 (別添資料: 三次市自治活動支援交付金交付一覧表)</li> <li>・(仮称) 地域共創プロジェクト事業分 2,800千円</li> </ul> 内容: 市内の小中高校生と住民自治組織が連携して地域課題解決に向けた取組に対し支援を行う。 課題の発見から解決まで一連の取組として実施する (一過性の取組は対象外)。 効果: 小中高校生が地域と一緒に最後まで取り組むことで、達成感・自己肯定感につながり、郷土愛の醸成が図られる。 支援: 自治活動支援交付金選択事業 (特別枠), 19住民自治組織に対し募集し実施する。 1 地区あたり 300千円~500千円 (上限額) × 7 地区程度					
別添資料	 					
有  (一覧表/図面等)						
まちづくり研修会						
郷の駅おでかけカフェ (神杉)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
令和5年度から選択事業の導入など、交付金制度の見直しを行っている。選択事業の導入により、事業の見直しや新規事業の取組につながっている地域もあり、取組内容の充実につながっている。 今後も住民自治組織との意見交換を行い、制度の充実を図り、持続可能なまちづくりにつなげていく。						

令和6年度 三次市自治活動支援交付金交付一覧表

組 織 名		交 付 額
1	河内まちづくり連合会	9,206,000円
2	三次地区自治会連合会	10,843,000円
3	粟屋町づくり協議会	9,498,000円
4	川地連合自治会	9,561,000円
5	清河自治振興会	8,901,000円
6	十日市自治連合会	15,550,000円
7	酒屋地区自治会連合会	9,701,000円
8	八次地区連合自治会	15,146,000円
9	和田自治連合会	9,409,000円
10	神杉地区自治会連合会	9,366,000円
11	田幸地区町内会連合会	9,327,000円
12	川西自治連合会	9,191,000円
13	君田自治区連合会	7,958,000円
14	布野町まちづくり連合会	9,337,000円
15	(一般社団法人)作木町自治連合会	9,353,000円
16	吉舎町自治振興連合会	10,604,000円
17	三良坂町自治振興区連絡協議会	10,242,000円
18	三和町自治連合会	8,799,000円
19	甲奴町振興協議会連合会	9,917,000円
合 計		191,909,000円

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	8	地域振興部 地域振興課			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
集落支援員事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (⑤その他報償費)	13,853	
				② 11役務費 (④手数料)	2	
				③ 11役務費 (⑧その他保険料)	112	
				④		
				⑤		
実施計画No,		77				
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		13,967	
該当ページ		60 / 頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
		61 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		13,967	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	13,967					13,967
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	希望する住民自治組織に集落支援員を配置し、集落点検や地域での課題解決に向けた話し合いの促進、空き家対策や定住対策などを住民自治組織と連携して取り組んでいる。集落支援員同士の情報交換も活発に行われ、それぞれの地域において主体的に取組まれている。引き続き、住民自治組織と連携し、各住民自治組織が掲げるまちづくりビジョンの実現に向けた活動を支援していく。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・報償費：集落支援員報酬 14名分 13,853千円                      ・7,800円×5人×8日×12か月 3,744千円                      ・7,800円×9人×12日×12か月 10,109千円</p> <p>・役務費：保険料振込手数料 2千円                      ・保険料:8,000円×14名 112千円</p> <p>※令和5年度現在の集落支援員配置地区 (13地区)                      (河内, 川地, 和田, 神杉, 田幸, 川西, 君田, 布野, 作木, 吉舎, 三良坂, 三和, 甲奴)</p>					
別添資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>気兼ねな会話・集う場づくり(活動の1コマ)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>集落支援員と移住コーディネーターとの連携</p> </div> </div>					
無						
(一覧表/図面等)						

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

集落支援員の発想や取組が住民自治組織との連携により地域づくりに効果をあげている地域もある。また、集落の巡回や点検を行う中で空き家等の状況の把握も行い、集落支援員と移住コーディネーターが連携して取り組んでいる。このように、集落支援員事業の活用により、地域の実情に応じた様々な活動が展開されるなど、持続可能なまちづくりにおける役割は大きく、効果も期待できることから継続事業とした。

款	項	目	担当部局・課名			
2	1	8	地域振興部 地域振興課			
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
元気な地域創造施設整備支援事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (①委員等謝礼)	90		
			② 8旅費 (②普通旅費)	7		
			③ 18負担金, 補助及び交付金 (⑥補助金 (建設単独))	10,000		
			④			
			⑤			
実施計画No,		75				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		10,097		
該当ページ		60, 61 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		62, 63 / 頁			0	
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		10,097		
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	10,097				10,000	97
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金	ふるさと創生基金繰入金: 10,000千円				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	全市的協働の取組となることを目標に、地域資源を活かしながら、元気な地域づくりなどによる地域活性化をめざし意欲的に取組む市民が、地域の関係者等と連携した取組を推進するため、事業の創業や展開をする上で必要となる施設整備を支援する。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費: 評価委員会委員謝礼 90千円 (委員長: 30千円×1人, 委員: 20千円×3人) ×1回</li> <li>・旅費: 事前協議など 7千円</li> <li>・補助金: 補助率 1/2 以内, 上限10,000千円</li> </ul> <div style="text-align: center;">  <p>生姜共同選果場整備事業 (令和5年度)</p> </div>					
別添資料	無  (一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)						
地域資源を活かした、元気な地域づくりや新たなチャレンジ, ツナガリ人口の拡大などにつながる公益性の高い事業に取り組むために必要となる施設整備に対し支援を行うことで、地域活性化につながるため継続した。令和5年度からは評価を数値化し評価結果が明確になるよう見直しを行った。						

款	項	目				
2	1	8	担当部局・課名		地域振興部 地域振興課	
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域		
事業名			節名称		予算額 (千円)	
協働のまちづくり支援事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	6,000	
				②		
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →		6,000	
該当ページ 62 /頁			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
63 /頁			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		6,000	
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	6,000					6,000
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	人口減少・少子高齢化が進む中で、住民自治組織や市民活動団体等が行う地域課題の解決や地域資源を活用した地域住民の主体的な活動を支援することで、持続可能なまちづくりの推進を図る。					
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・補助金：6,000千円 協働のまちづくり支援事業</p> <p>【補助対象団体】</p> <p>(1)住民自治組織 (2)市内を主たる活動拠点とした法人格を有する団体 (3)市民で構成された任意の団体</p> <p>【補助額及び補助率】</p> <p>(1)住民自治組織 上限額：200万円 (補助率2/3, 2団体) (2)その他 (上記の(2), (3)) の団体 上限額：50万円 (補助率2/3, 4団体)</p> <p>【補助対象事業】</p> <p>地域住民が連携して自らの地域の課題解決や元気な地域づくりをめざして取組む次の活動とする。 新たに取組む活動であり、事業の趣旨に沿った活動とする。</p>					
別添資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>大学生×まちづくり実践発表会2024 (甲奴)</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>ハイヅカ湖周辺利活用検討事業 (三良坂)</p> </div> </div>					
無  (一覧表/図面等)						

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

本事業を活用し、地域資源を活用した交流人口の拡大や自治活動への参画のきっかけづくり, 学生との交流事業など, 持続可能なまちづくりに向けた地取組が行われている。こうした取組を他の地域へも波及していくため, 継続して事業を実施することで希望する地域を支援していく。



款	項	目	担当部局・課名		
2	1	8	地域振興部 地域振興課		
事業区分		継続事業		政策5 いきいきとした地域	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
地域の未来づくりアドバイス事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 12委託料 (①業務委託料 (物件費) )	2,600	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		2,600	
該当ページ 60 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
61 /頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		2,600	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	2,600				
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	住民自治組織の現状から課題を把握するため、各住民自治組織(19地区)の人口分析と人口推移シミュレーションを行い地域の状況の見える化を図り、持続可能なまちづくりを推進している。分析結果を基に、各地区において課題解決に向け、女性の集いの場や若者との交流の場づくりなどに取り組まれる地域も出てきており、引き続き、同研究所による人口分析やアドバイスを希望する地区に対する取組の検証や助言等を実施し、更なる取組に繋げていく。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・委託料：2,600千円</p> <p>【委託先】 一般社団法人持続可能な地域社会総合研究所 (所長：藤山浩)</p> <p>【委託内容】各住民自治組織 (19地区) ごとの人口分析及び人口シミュレーション 地域課題解決に向けた地区の取組の検証や助言 (2地区)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">まちづくり交流会 <span style="margin-left: 200px;">レゴワークショップ (神杉)</span></p>				
別添資料	無 (一覧表/図面等)				
<p>継続事業&gt; 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入、DX等による手続きの簡素化、事業内容見直し、対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め、費用対効果が大い、対象が限定的、地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>これまで実施してきた事業結果を踏まえ、令和5年度は「まちづくり交流会」を開催し、住民自治組織同士や児童・生徒の交流を実施した。今後は、地域と学校との連携を一つの柱として取組を進めていくため、支援を希望する地域に対し、専門家による検証や分析を行い、特色を生かしたまちづくり活動を推進していく。</p>					

款	項	目	担当部局・課名		地域振興部 定住対策・暮らし支援課		
2	1	8					
事業区分		継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境			
事業名			節名称			予算額 (千円)	
生活交通確保対策事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 10需用費 (④印刷製本費)	114		
				② 12委託料 (①業務委託料 (物件費) )	55,181		
				③ 18負担金, 補助及び交付金 (①負担金 (補助費) )	19,024		
				④ 18負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費) )	191,679		
				⑤ 19扶助費 (①扶助費)	3,000		
実施計画No,		34					
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			268,998	
該当ページ		66, 67 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		68, 69 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			268,998
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度 (予定)	268,998		4,103			264,895	
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金	市町等運行路線再編促進費補助金					
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地域公共交通計画に基づき、通勤や通院、通学、買い物といった市民の日常生活に係る移動手段を維持・確保するため、路線バスに対する運行支援や市民バスの運行業務委託を行うほか、相乗りタクシー事業による公共交通空白地の解消を図る。						
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【需用費】 114千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相乗りタクシー利用助成券印刷代 100千円, 市民バス再編に係る利用案内チラシ 14千円</li> </ul> <p>【委託料】 55,181千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三次市民バス (君田町, 布野町, 作木町, 吉舎町, 三和町, 甲奴町内を運行) の運行業務委託料</li> </ul> <p>【負担金, 補助及び交付金】 210,703千円</p> <p>①負担金 (補助費) 19,024千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>三次市地域公共交通会議負担金 6,400千円</li> <li>三次市地域公共交通計画に係る事業の実施, 自家用有償運送 (さきごニコニコ便) の運行支援</li> <li>三江線法定協議会負担金 1,800千円</li> <li>三江線代替バス運行負担金 10,824千円</li> </ul> <p>⑤補助金 (補助費) 191,679千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>生活交通維持対策補助金</li> <li>路線バス (備北交通, 中国バス, 十番交通, 君田交通) の運行維持に係る補助金 185,751千円</li> <li>ふれあいタクシーみらさか (三次広域商工会) の運行維持に係る補助金 5,928千円</li> </ul> <p>【扶助費】 3,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>相乗りタクシー事業助成費 3,000千円</li> </ul>						
別添資料	公共交通空白地の解消を図るため、バス停等から一定以上離れた地域の住民を対象に、タクシー助成を行う						
無	1件あたりの平均助成額40千円×申請見込件数75件 = 3,000千円						
(一覧表/図面等)							
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
本事業は、市民の日常生活に欠くことのできないライフラインである移動手段の維持・確保を目的としたもので、継続して実施する必要がある。一方で、地域公共交通計画に示したバス路線の見直しや財政負担額の抑制を含めた検討を行う。							

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	8	地域振興部 定住対策・暮らし支援課		
事業区分		継続事業		政策2 安全で快適な生活環境	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
JR芸備線・福塩線利用促進事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 7報償費 (⑤その他報償費)	40	
			② 8旅費 (②普通旅費)	32	
			③ 12委託料 (①業務委託料 (物件費) )	2,000	
			④ 18負担金, 補助及び交付金 (①負担金 (補助費) )	825	
			⑤ 18負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費) )	8,000	
実施計画No,		35			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		10,897	
該当ページ		66, 67 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	
		68, 69 / 頁			
		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		10,897	
歳入に関する 項目	予算額 (千円)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
	(⑧)	国庫支出金	県支出金	市債	
令和6年度 (予定)	10,897		1,000		9,897
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金	鉄道ネットワークを活かした中山間地域の魅力向上事業費補助金			
	負担金				
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	地域間幹線交通であるJR芸備線・福塩線について、利用者が減少傾向にあることから、沿線自治体と連携し、その利用拡大と利用促進に向けた事業を行い、路線の維持と沿線地域の活性化を図る。 また、鉄道の利用促進を中心に、鉄道以外の公共交通等を含めた総合的な利用促進事業を実施する。				
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【報償費】 40千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR芸備線・福塩線利用促進イベント出演謝礼 20千円×2回</li> </ul> <p>【旅費】 32千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸備線対策協議会, 福塩線対策協議会の会合出席に係る旅費</li> </ul> <p>【委託料】 2,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR芸備線・福塩線の利用促進に係る業務委託料</li> </ul> <p>【負担金, 補助及び交付金 (負担金)】 825千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・芸備線対策協議会負担金 606千円 芸備線沿線自治体 (広島市, 安芸高田市, 三次市, 庄原市) で構成する協議会による芸備線の利用促進策の実施に係る負担金</li> <li>・福塩線対策協議会負担金 219千円 福塩線沿線自治体 (福山市, 府中市, 世羅町, 三次市) で構成する協議会による福塩線の利用促進策の実施に係る負担金</li> </ul> <p>【負担金, 補助及び交付金 (補助金)】 8,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域間幹線公共交通機関利用促進事業補助金 どっちも割きっぷの販売に対する補助金 (販売実績は今年度並みの16,000件を想定)</li> </ul>				
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
<p>継続事業&gt; 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p> <p>JR線の利用促進については, 芸備線対策協議会や福塩線対策協議会を中心に, 継続した利用促進策が必要である。市単独として実施している「どっちも割きっぷ」の販売支援は, 運行事業者と連携した効果の高い事業となっている。今後も認知度が更に高まり, 需要も見込めることや, 実際に公共交通の利用人数を押し上げることから継続することが望ましい。</p>					



芸備線サイクルトレインの様子



どっちも割きっぷチラシ

款	項	目	担当部局・課名		地域振興部 定住対策・暮らし支援課		
2	1	8					
事業区分		継続事業		政策 2 安全で快適な生活環境			
事業名			節名称			予算額 (千円)	
高齢者運転免許自主返納支援事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 10需用費 (④印刷製本費)	110		
				② 11役務費 (①通信運搬費)	125		
				③ 19扶助費 (①扶助費)	1,690		
				④			
				⑤			
実施計画No,		34					
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			1,925	
該当ページ		66, 67 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			
		68, 69 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			1,925
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和6年度 (予定)	1,925					1,925	
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金						
	県支出金						
	負担金						
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	高齢ドライバーの交通事故防止と公共交通機関の利用促進を図るため、運転免許を自主的に返納した65歳以上の高齢者に対し、タクシー利用助成券など公共交通利用促進に係る支援を実施する。						
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【需用費】110千円 ・高齢者運転免許自主返納支援事業タクシー利用助成券印刷代</p> <p>【役務費】125千円 ・郵便代 (簡易書留) 300人×414円</p> <p>【扶助費】1,690千円 ・高齢者運転免許自主返納支援事業助成費 運転免許を自主的に返納した高齢者に対し、次のうちいずれか一つを交付する。 ①市民バス等無料利用者証 (2年度間有効) ②広島県交通系ICカードPASPY (1万円分・有効期限なし) ③市内タクシー利用助成券 (1万円分・3年度間有効) 令和5年度申請見込件数 : 300件</p>						
別添資料	無  (一覧表/図面等)						
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)							
本事業は高齢者が運転免許を自主的に返納するためのきっかけとなる事業で、三次警察署とも連携して推進している取組である。							

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	8	地域振興部 地域振興課		
事業区分		新規事業		政策 4 豊かな心と生きがい	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
もののけミュージアム5周年記念事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	3,500	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,		24			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		3,500	
該当ページ		70 / 頁	⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0
		71 / 頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		3,500
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	3,500				3,500
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	ふるさと創生基金繰入金 : 3,500千円			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	開館 5 周年を迎える三次もののけミュージアムで記念事業を実施し, 博物館の P R 及び更なる集客を図るとともに, 拠点性を活かし, 三次地区内での周遊性を高めることにより, 地域の活性化を図る。				
事業の積算根拠等	<p>・補助金 : 3,500千円</p> <p>【補助主体】 一般社団法人三次観光推進機構</p> <p>【補助率】 定額</p> <p>【事業内容】 もののけミュージアム5周年記念事業</p> <p>もののけミュージアム 5 周年記念イベントを実施し, 更なる集客を図るとともに, 三次町における拠点性を活かし, 周遊による地域活性化を図る取組を支援する。</p>				
(詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	 <p>三次もののけミュージアム</p>		 <p>もののけワークショップ</p>		
別添資料	無				
(一覧表/図面等)					
<p>継続事業 &gt; 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)</p>					

款	項	目	担当部局・課名		
2	1	9	地域振興部 定住対策・暮らし支援課		
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 1 健康で安心感のある暮らし	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
高校生国際理解支援事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	1,800	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,					
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		1,800	
該当ページ 70 / 頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	
71 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		1,800	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	1,800				1,800
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金				
事業内容及びその目的 (めざすもの)	高校生国際理解支援事業補助金：市内高等学校での国際交流活動等を通して、語学力の向上や異文化への理解を育み、国際感覚豊かな人材の育成を支援する。				
事業の積算根拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>【負担金, 補助及び交付金】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>高校生国際理解支援事業補助金 1,800千円</li> <li>市内高等学校での国際交流活動等を通して、語学力の向上や異文化への理解を育み、国際感覚豊かな人材の育成を支援するための活動費の一部を補助する。</li> <li>1 高等学校あたり600千円上限</li> <li>海外派遣事業は補助率1/2, 1人当たり100千円上限</li> <li>その他の国際交流事業は1事業当たり200千円上限</li> <li>&lt;積算の根拠&gt; 市内3高等学校×600千円=1,800千円 (要綱の定め)</li> </ul>				
別添資料					
無	R5 広島県立日彰館高等学校 台湾研修旅行				
(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
三次市の未来を担う人材を育成していくために、高校生を対象とした国際交流活動への支援を行う事業として令和3年度から実施している。コロナ禍において事業を実施する学校が少なかったが、令和5年度からは実施校が増え、海外派遣事業を実施する学校もあるため、要綱に定めのある上限額を計上し、継続した支援を行う必要がある。					

款	項	目	担当部局・課名		地域振興部 定住対策・暮らし支援課	
3	1	5				
事業区分		継続事業		政策1 健康で安心感のあるくらし		
事業名			節名称			予算額 (千円)
男女共同参画推進事業			事業 (経費) 内の主 たる費 目	①	12①業務委託料 (物件費)	830
				②		
				③		
				④		
				⑤		
実施計画No,						
* 三次市予算に関する説明書			⑥ (①~⑤の計) →			830
該当ページ 96 /頁			⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →			0
97 /頁			⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →			830
歳入に関する 項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)				一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和6年度 (予定)	830					830
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金					
事業内容 及びその目的 (めざすもの)	男女共同参画社会の実現に向け、国際女性デーや男女共同参画週間などを中心として啓発事業を実施。 ・男女共同参画週間 6月23日~29日 ・国際女性デー 3月8日					
事業の積算根 拠等  (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>【委託料】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>啓発業務委託料 830千円 男女共同参画社会の実現に向けた啓発事業の実施に係る委託料 (積算等の根拠)</li> <li>男女共同参画推進講演会講師派遣事業 (保育所PTA・住民自治組織) 35千円×8回=280千円</li> <li>国際女性デーや男女共同参画週間などにおける啓発業務 (講演会など) 2回分 550千円</li> </ul>					
						
	男女共同参画講演会			男女共同参画パネル展示		
別添資料	無					
	(一覧表/図面等)					

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

「三次市男女共同参画基本計画 (第4次) ~一人ひとりがしあわせな社会をめざして~」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けた啓発事業を実施していくものである。啓発事業の実施に当たっては、関係団体等とも連携を図り、開催方法やテーマ、内容を工夫する等効果的な啓発となるよう検討し実施する。また、継続した取組が必要であることから、パネル展示や広報紙、ホームページ、CATV等を活用し、男女平等意識の醸成のための広報啓発活動に引き続き取り組む。

款	項	目	担当部局・課名			
7	1	2	地域振興部 定住対策・暮らし支援課			
事業区分		継続事業		政策1 健康で安心感のある暮らし		
事業名		節名称		予算額 (千円)		
女性活躍推進プラットフォーム事業 (アシスタ lab.)		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 12委託料 (①業務委託料 (物件費) )	10,000		
			②			
			③			
			④			
			⑤			
実施計画No,		41				
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		10,000		
該当ページ		156 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →		
		157 /頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →		
				10,000		
歳入に関する項目		予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)		10,000	2,500			7,500
特定財源内訳		財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
		国庫支出金	地域女性活躍推進交付金			
		県支出金				
		負担金	過疎地域持続的発展基金繰入金			
事業内容及びその目的 (めざすもの)		それぞれのライフスタイルに合わせた多様な働き方の選択やチャレンジを支援し、女性の「働く」を応援する環境整備の一環として、女性活躍推進プラットフォーム「アシスタlab.」を開設し、女性の起業・就業支援を実施				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等		<p>【委託料 (①業務委託料 (物件費) )】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>女性起業・就業支援業務委託料 10,000千円</li> </ul> <p>女性活躍推進プラットフォーム事業として、起業セミナー・就業セミナー (8回程度) , 専門家による個別相談 (12回程度) , 交流会・イベント等の実施 (5回程度) , 常駐コーディネーターの配置などを委託</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>創業セミナー</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>交流会</p> </div> </div>				
別添資料		無 (一覧表/図面等)				

継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

アシスタ lab.会員数は昨年度から44人増加し497人 (1月末現在) , みよしアントレヌ認定件数は14件増加し94件 (3月認定を含む) となり、近年「みよしアントレヌ」の認知がより広がっており、女性の起業・就業に寄与している。また、施設利用促進、コーディネートや交流会等の開催により会員同士の繋がりが生まれ、事業の拡大につながったケースも生まれており、起業後の支援も継続して行っていく。



款	項	目	担当部局・課名		
10	5	5	地域振興部 地域振興課		
事業区分		継続事業 (拡充)		政策 4 豊かな心と生きがい	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
スポーツのまちみよし応援事業 (子どもの夢を応援事業など)		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助金及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	18,760	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,		20			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		18,760	
該当ページ		202 /頁	⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	
		203 /頁	⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →	18,760	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	18,760				18,760
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	スポーツ・文化みよし夢基金繰入金 : 9,000千円・企業版ふるさと納税基金繰入金 : 9,760千円			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	<p>全ての人々がそれぞれのライフステージに応じたスポーツとのかかわり方を考え、「いつでも」、「どこでも」、「誰も」が普段の生活の中で自然とスポーツに親しみ、健康でいきいきと活力あふれる「スポーツのまちみよし」を実現することを目的に、スポーツのまちみよし応援事業実行委員会から、三次版スポーツコミッションを設立・移行することで、より関係団体等と連携して各種スポーツの推進と地域活性化を図る取組を行う。</p>				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・補助金 (補助費) : スポーツのまちみよし応援事業補助金 18,760千円</p> <p>【事業内容】</p> <p>地元チームを応援事業 : 500千円 トプス広島, Team WISH応援事業</p> <p>子どもの夢を応援事業 : 2,480千円 県内トップチーム等学校訪問事業, 女子サッカースクールプロジェクト等</p> <p>スポーツ大会・合宿誘致事業 : 4,150千円 広島ドラゴンフライズ公式戦・プレシーズンマッチ等</p> <p>女子スポーツ応援事業 : 4,000千円 県内女子トップスポーツチーム大会等誘致, 女子硬式野球クラブチーム設立支援等</p> <p>Sport in Life推進事業 (スポーツの習慣化等) : 30千円 三次版チャレンジデー</p> <p>その他 : 2,600千円 三次版スポーツコミッションの設立・運営支援等</p>				
別添資料 有 (一覧表/図面等)	<p>待ジャパン女子代表合宿誘致事業 : 5,000千円 代表合宿開催地負担金</p>				



継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)

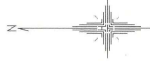
現在、「スポーツのまちみよし応援事業実行委員会」を中心とした取組を進めているが、令和4年度に関係団体等から選出されたメンバーにより「三次版スポーツコミッション」の設立をめざしワークショップを開催。本市の強みや課題、短期的・中期的取組事項及び社会関係資本等を整理し、今後のビジョンや方針を取りまとめた。令和5年度は、三次版スポーツコミッション設立準備委員会を設置し設立に向けた協議・検討を進め、令和6年度からの設立を予定している。

【令和6年度 スポーツのまちみよし応援事業(案)】

地 域 技 術	事 業 名	主 管	RR事業費	備 考・内 容	事 業 計 画	単 位:千円
<b>地元チームを応援</b>						
1	各種競技	トッパス広島、チームWISH応援事業	500千円	県内トッパスチームと市民との交流を図る。トッパス広島やTeam WISHなど、県内トッパスチームとの連携を図る。	県内トッパスチームとの連携を図る。	負担金(各チーム)@250×2回
計			500千円			
<b>子どもの夢を応援事業</b>						
1	野球	三田市野球教室inきみた	280千円	実行委員会が主となり、広島東洋カープの選手を招いて、主にスポーツ少年団を対象に、具体的な指導を行う。	主催団体への補助金@280 280千円を上限とする	
2	サッカー	三次地区女子サッカースクール実行委員会	600千円	市内中学校には、女子サッカー部がないため、中学校女子を対象に定期的に教室を準備する。	サンフレッチェ広島 レジナーナによる指導(第2・4金曜日、会費、みよし運動公園)	観戦費@550 /講師交通費、謝礼金等 会場借上料@100
3	バスケットボール	ドラゴンフライズバスケットボール協会	100千円	主にスポーツ少年団を対象に、広島ドラゴンフライズが指導を行う。	実行委員会補助金@100 100千円を上限とする	
4	各種競技	トッパスチーム等学校等訪問事業	1,500千円	市内幼稚園、保育所、小中学校を対象に訪問し、各種スポーツや身体を動かすことの楽しさを伝えてもらう。	トッパス広島やTeam WISHとの連携事業。	業務委託料(各チーム)@100×10回
計			2,480千円			
<b>大会・合同啓蒙事業</b>						
1	バスケット	広島ドラゴンフライズ公式戦・プレシーズンマンマッチ	1,650千円	地元チームでBリーグに所属する広島ドラゴンフライズを応援し、身近で「みる」機会を創出する。	広島ドラゴンフライズ主催によるプレシーズンマンマッチを、三次市がスポンサーとして開催	広告料@1,650
2	全般	スポーツ大会・合同等啓蒙	2,900千円	各競技団体・連盟と連携して、大会や合同を誘致する。		大会等負担金
計			4,150千円			
<b>女子スポーツ応援事業</b>						
1	全般	県内女子トッパスチーム大会等誘致事業	1,000千円	地元女子チームの応援と、身近で「みる」機会を創出し、交流を継続する。		
2	野球	第10回女子硬式野球日本大会誘致 主催：WISH(広島県教育委員会) 三次市 後援：広島県、(一社)全日本女子野球連盟	1,000千円	三次市での、西日本大会開催の定着と、交流の実現をめざす。	わかまちスポーツ推進補助金(広島県)を活用(補助率1/2) ※R6.11.8(金)～10(日)開催予定	消耗品費@200 借上料@100 負担金@700
3	野球	女子野球大会誘致 中国国女子硬式野球リーグ「ルビィリーグ」中国国女子硬式野球連盟主催	220千円	中国国女子硬式野球リーグ「ルビィリーグ」の誘致及び女子野球教室の開催の開催等の支援。	リーグ職断権に係る審判員派遣・試合運営の支援及び女子野球教室の会場使用料等の支援	業務委託料、使用料ほか
4	全般	女子硬式野球クラブチーム設立支援事業	1,780千円	三次市を拠点とする女子硬式野球クラブチーム設立支援		
計			4,000千円			
<b>Sport In Life推進事業</b>						
1	全般	三次市チャレンジデー	30千円	本来の意味で、「市民誰もがスポーツを楽しむ、習慣化するきっかけ」となるよう三次市チャレンジデーに取り組む。		消耗品費@30
計			30千円			
<b>その他</b>						
1	全般	三次版スポーツコミュニティ活動支援	2,000千円	三次版スポーツコミュニティ設立支援及び運営支援		業務委託料@3000
2	全般	三次版スポーツコミュニティ活動支援 又連携事業	500千円	アンス外(外)会費と連携し、各小中学校や各地域におけるスポーツを中心とした取組を行い、地域活性化に取り組み		
3	全般	事務局費	100千円	通信運搬費ほか事務局経費		
計			2,600千円			
<b>合 計</b>			<b>13,780千円</b>			
<b>待望已久的女子代表合同啓蒙事業</b>						
1	全般	待望已久的女子代表合同啓蒙事業	5,000千円	県内WBS女子野球ワールドカップファイナルステージに向けた待望已久的女子代表合同啓蒙誘致する	代表合同に合わせ、学校等との交流を行う。また、強化試合を行い女子野球の魅力を広げる	負担金@5,000
計			5,000千円			
<b>スポーツ等合同啓蒙事業</b>						
1	全般	スポーツ等合同啓蒙事業	3,000千円	市内に宿泊し、市内のスポーツ・文化施設を利用した場合、宿泊者数×宿泊日数1,000円を助成する。	スポーツ振興事業補助金により継続実施	補助金@3,000
計			3,000千円			
<b>合 計</b>			<b>21,780千円</b>			

款	項	目	担当部局・課名		
10	6	1	地域振興部 地域振興課		
事業区分		継続事業		政策 4 豊かな心と生きがい	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
スポーツのまちみよし応援事業 (スポーツ等合宿助成事業)		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 18負担金, 補助金及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	3,000	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,		20			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		3,000	
該当ページ		206 / 頁		⑦ その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	
		207 / 頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →	
				3,000	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	3,000				
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	スポーツ・文化みよし夢基金繰入金 : 3,000千円			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	市内の各スポーツ施設等を利用した合宿, 大会等における市内宿泊費用を助成することで, 交流人口の拡大や施設の稼働率の向上をめざす。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・補助金 (補助費) : 3,000千円</p> <p>【事業内容】                      スポーツ等合宿助成事業 : 3,000千円                      1,000円/人・泊×3,000件 = 3,000千円</p>  <p>全日本トライアル選手権中国大会</p>  <p>女子硬式野球西日本大会</p>  <p>広島県高等学校駅伝競走大会</p>				
別添資料	有				
(一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して, 変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または, 継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大い, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					
スポーツ等合宿助成事業については, 令和4年度は75団体 1,457人の利用があったが, 今年度はこれを上回る状況である。利用者からは, 財政的な支援は助かるなどのご意見をいただいております。本市を大会開催地, 合宿地として選んでいただいている一因と考えている。					

款	項	目	担当部局・課名		
10	6	2	地域振興部 地域振興課		
事業区分		新規事業		政策 4 豊かな心と生きがい	
事業名		節名称		予算額 (千円)	
みよし運動公園運動広場改修事業		事業 (経費) 内の主 たる費 目	① 14工事請負費 (①工事請負費)	500,000	
			②		
			③		
			④		
			⑤		
実施計画No,		21			
* 三次市予算に関する説明書		⑥ (①~⑤の計) →		500,000	
該当ページ		206 /頁		⑦その他の節など (上記以外) の合計額 * 該当なし"0"を挿入 →	
		207 /頁		⑧ (⑥+⑦) 事業合計額 →	
				500,000	
歳入に関する項目	予算額 (千円) (⑧)	特定財源内訳 (千円)			一般財源 (千円)
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和6年度 (予定)	500,000			484,300	15,700
特定財源内訳	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金	都市基盤整備基金繰入金 : 15,700千円			
事業内容及びその目的 (めざすもの)	本施設は、みよし運動公園の施設の中でも多目的利用に対応可能な施設として、サッカー、野球、ソフトボール等多くの種目で利用されている。現在、真砂土舗装が経年劣化により波打ち、上層碎石が露出し使用に支障が出ている。また、運動広場全面に人工芝生を敷設することで、老若男女、全ての方が安全で快適なスポーツを楽しめる環境を提供するもの。				
事業の積算根拠等 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>・工事請負費 : 500,000千円</p> <p>【事業内容】 みよし運動公園運動広場の人工芝生敷設工事を実施する</p> <p>【工種】 雨水排水設備工, グラウンド・コート舗装工 (ロングパイル人工芝) 進入路舗装 グラウンド・コート縁石工, 競技施設工</p>				
別添資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">【みよし運動公園運動広場現況写真】</p>				
有 (一覧表/図面等)					
継続事業> 過去実績を検証して、変更した点 (ICTの導入, DX等による手続きの簡素化, 事業内容見直し, 対象者拡大など) または、継続としたその主な理由 (要綱等の定め, 費用対効果が大きい, 対象が限定的, 地域等との協議に基づく取組など)					



約14,000 4,000 3,000 68,000 152,000 10,000 68,000 3,000 4,000 約13,400

別紙資料

1,500	3,000	4,000	111,000	105,000	4,000	3,000

仕様  
 152m×111m  
 ● エド側 3m  
 ● 中側 3m  
 ● コート間 10m

